

地域における災害への備えや避難行動の実行性を高めるため、各町内会～連合町内会単位レベルの防災マップ(避難所や避難経路、その他避難に必要な事項が記載されたもの)について、地域の意向に応じて、内容の作成支援(助言、データの提供、一定部数の印刷など)を行う。

防災マップのイメージ



地震のとき

- 運物がごわれるキケンのないひなん場所へひなんする。
- 落ち着いたらひなん所が安全なら自宅にひなんする。

津波が起きそうなとき

- 速報が出たら、できるだけ早く高い場所へひなんする。
- できれば津波の到着する時間もチェックする。

台風や大雨のとき

- 川があふれるキケンがある場合は、早めにひなん所へ。
- そのとき、川には絶対に近づかないように注意。

災害伝言ダイヤル(171)

- 家の電話やスマホ、ネット、電話ボックスから、無事の確認やひなん場所の連絡などが行える。
- 音声で残すこともできる。

対応方針・スケジュール

地域団体等からの作成要望を受け、随時、内容に対する助言やハザードマップ等のデータの提供や一定部数印刷等の支援を行う。